

## 三重の土地改良アラカルト

# 2019 ため池フォーラム in みえ 開催

新たな時代、ため池の管理を見つめなおそう  
～先人が築き守ってきた「ため池」を継承するために～



鈴木三重県知事のビデオメッセージ



亀井三重県土地改良事業団体連合会長の開催挨拶

去る11月7日（木）三重県津市の三重県総合文化センターにおいて、ため池フォーラムinみえ実行委員会（三重県、三重県土地改良事業団体連合会）主催による「ため池フォーラムinみえ」が開催されました。

「令和」という新しい時代を迎えた2019年は、新たな選定基準に基づいて防災重点ため池が見直されるとともに、「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」が施行され、農業用ため池の防災・減災対策や管理・保全

について、これまで以上の取組が始まる年となりました。フォーラムでは、「新たな時代、ため池の管理をみつめなおそう～先人が築き守ってきた「ため池」を継承するために～」をテーマに、全国から647名の関係者が参加し、ため池の管理や保全について、現状や課題、取組のあり方を見つめなおすことを目的として本会議が行われました。

はじめに、実行委員会委員長による開会宣言で始まり、鈴木三重県知事のビデオメッセージ、亀井三重県土地改良事業団体連合会長の開催挨拶の後、来賓を代表して宮崎農林水産省農村振興局防災課長、西村全国ため池等整備事業推進協議会会長（加藤全国土地改良事業団体連合会常務理事代読）、森野三重県議会環境生活農林水産常任委員会副委員長が祝辞を述べられました。

その後は、三重大学大学院生物資源学研究科の酒井教授による「ため池の防災・減災対策と管理について」の基調講演、田井農林水産省農村振興局防災課課長補佐による「ため池を巡る最近の情勢とため池法の概要」についての農林水産省報告があり、事例発表では、県内の先進的な取組事例として伊勢寺地域環境向上活動をする会と宮川用水土地改良区による事例発表、三重県におけるため池の防災・減災対策に関する発表が行われました。

翌日11月8日は、現地見学会として165人が参加し、安濃津コースと伊勢路コースの2コースに別れ、ため池の整備状況や地域が主体となったの環境啓発活動、災害に対する安全対策、ハザードマップ整備等、先進的な取り組みを行っているため池を見学しました。

なお、次回のため池フォーラムは、長野県で開催されません。



四郷池（松阪市）



五桂池（多気郡多気町）



斎宮調整池（多気郡明和町、度会郡玉城町）

## 現地見学会



小古曾池（津市）

## プログラム

### 【本会議】

#### 基調講演

「ため池の防災・減災対策と管理について」  
三重大学大学院生物資源学研究科  
教授 酒井俊典

#### 農林水産省報告

「ため池を巡る最近の情勢とため池法の概要」  
農林水産省農村振興局 整備部防災課  
課長補佐 田井真和

#### 事例発表

- ①地域のため池管理の取組  
伊勢寺地域環境向上活動をする会
- ②土地改良区のため池管理の取組  
宮川用水土地改良区
- ③三重県におけるため池の防災・減災対策  
三重県農林水産部農村基盤整備課